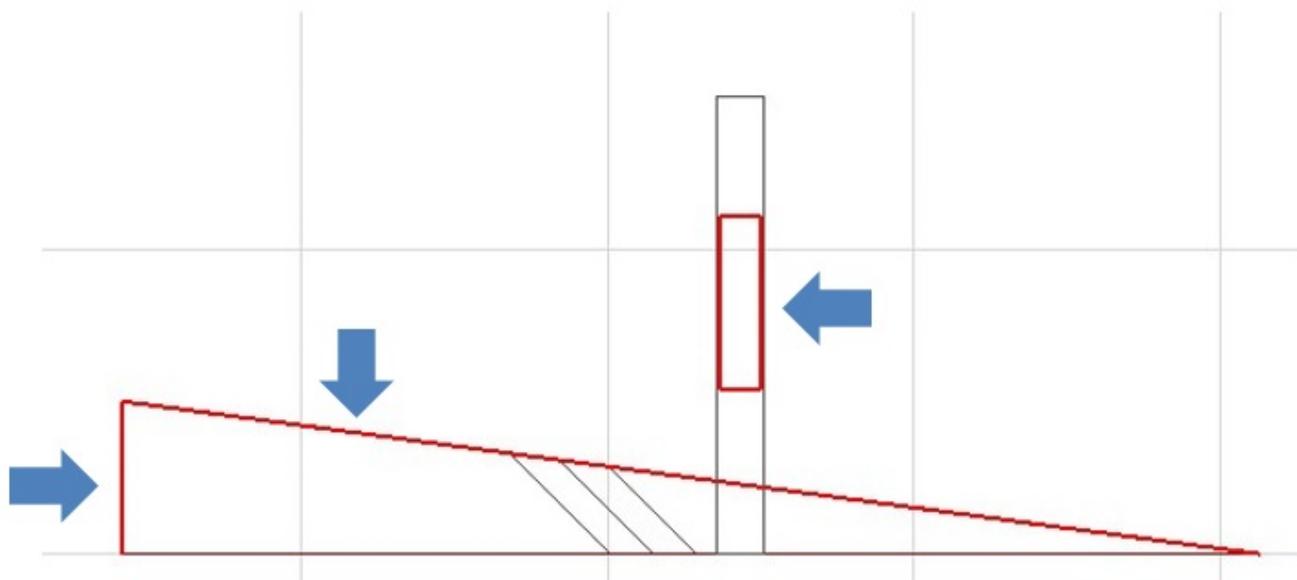


2D表示

断面図を開くと要素が赤く表示される

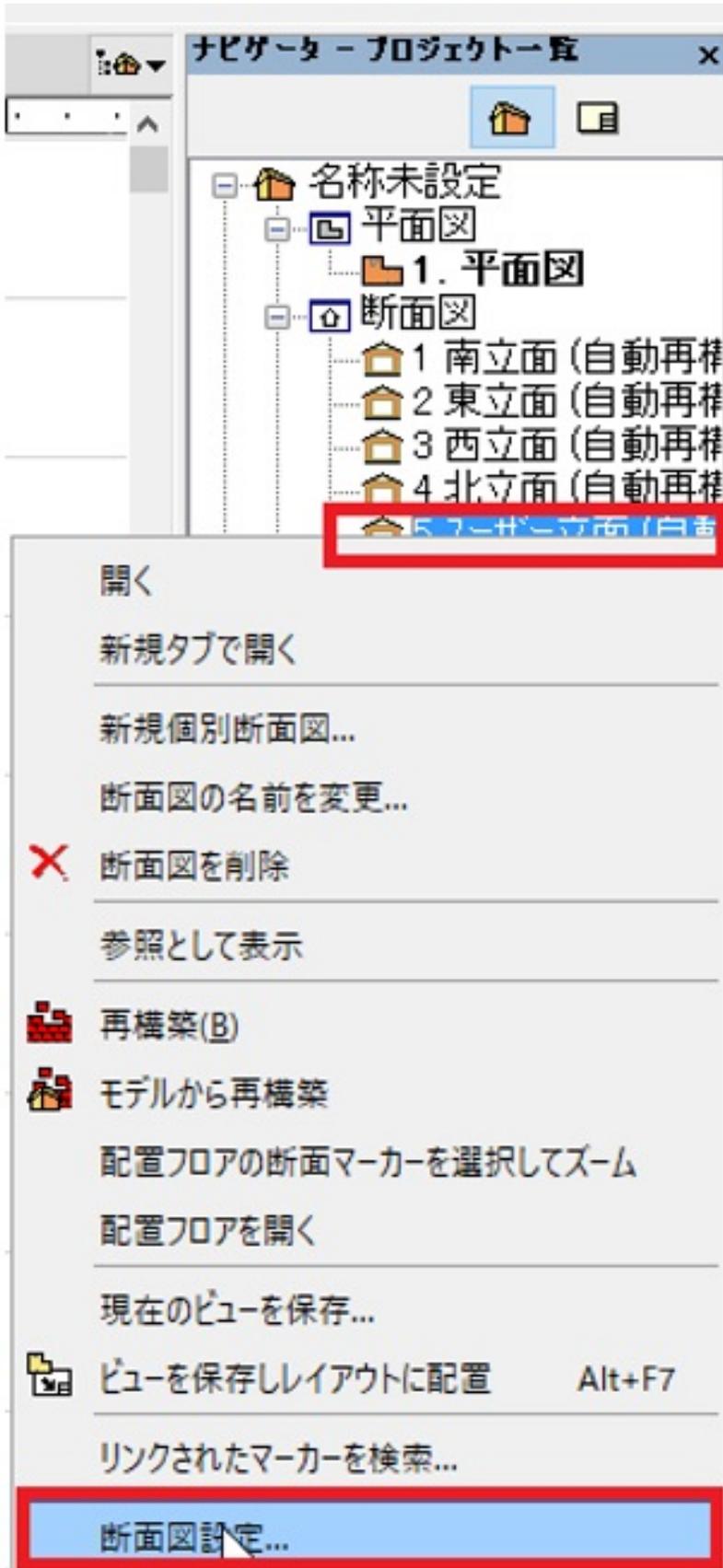
ユーザー立面図を表示した際、断面線が各要素の間を挟んだ場合、下記の青い矢印の個所の様に、各要素の輪郭線が切断線として赤く表示されます。印刷時に白黒のチェックを入れた場合は黒く出力されます。



以下の設定を変更する事で、他の色に変更する事ができます。

1. ナビゲーター内、該当の立面図で、右クリック 「断面図設定」をクリックします。

2D表示



2. 「モデル表示」の中、「切断線ペン」の色を任意に変更し、「OK」ボタンを押します。

2D表示

選択した断面図の設定 ×

F03 断面図 ▶ 選択内容:1 編集可能:1

一般

参照ID:

名前:

ソースマーカー

マーカー参照先 参照...

参照先:

状態:

水平範囲: 無限 有限 切断面のみ

垂直範囲: 無限 有限 GLから

マーカー

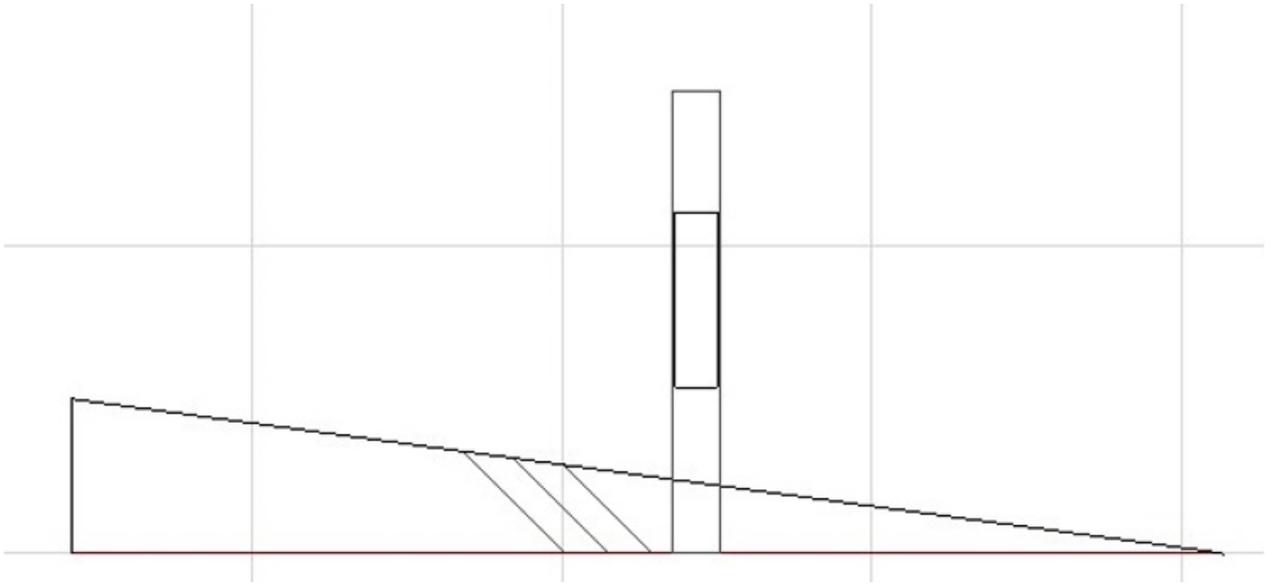
マーカーのカスタム設定

モデル表示

切断要素			
<input type="checkbox"/>	切断表面を塗りつぶし:	切断塗りつぶし...	
<input type="checkbox"/>	切断要素に統一ペン	<input checked="" type="checkbox"/>	
<input checked="" type="checkbox"/>	切断線	0.10 mm	1 <input type="text" value=""/>
<input checked="" type="checkbox"/>	切断塗りつぶし	0.18 mm	14 <input type="text" value=""/>
<input checked="" type="checkbox"/>	切断塗りつぶし背景	透過	0 <input type="text" value=""/>

3. 以上で変更が反映されます。

2D表示



関連項目

- [任意の方向からの立面図を作成したい](#)

一意的なソリューション ID: #1839

製作者: ヘルプデスク

最終更新: 2017-12-18 13:18